

平成16年度重イオン核物性実験装置・イオンビーム分析実験装置マシンタイム表

(平成16年4月12日 決定)

(日付は月曜日)

5		6			7				8					9					10						
17		24	31		7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25
重イオン	Z	m	Q	A	Z	d	Q	A	Z	維	Q	d	維	Z	Q	Z	A	維	Q	m	Z	Z	Q		
ビーム分析	QZ	a _p Q	jj	ZQ	ye	ZQ	ma	ZQ	ex	ZQ	jj _p	ZQ	維	ZQ	ma _p	ZQ	ZQ	ZQ	ex	aj _{p p}	jj _p	Q学	Z学		
10		11		12				H17.1					2		3										
25		1	8	15	22	29	6	13	20	27	3	10	17	24	31	7	14	21	28	7	14	21	28		
重イオン	A	Z	維	Q	d	Z	Q	A	維	×	維	Z	Q	維	維	Z	維	Q	維	Z	Q	維	×		
ビーム分析	ZQ	a _p m	ZQ	j _p Z	je	xy	aQ	Zm	ZQ	×	a _p	jj _p	ey	ZQ	ZQ	ee	ZQ	a	ZQ	jj _p	ZQ	ZQ	×		

註：pはプロトン、 はヘリウムイオンを使用する事を表します。

略号	重イオンの実験題目、所属、代表者、連絡者、TEL	略号	ビーム分析の実験題目、所属、代表者、連絡者、TEL	略号	ビーム分析の実験題目、所属、代表者、連絡者、TEL
A	イオンビームによる核材料の研究 工、原子核 高木郁二 (16-5838) 杉原、松原(16-5300)	Q	高速荷電粒子によるナノスケール物質現象の基礎と応用 工、量子理工学研究実験センター 松尾二郎(16-3570) 今井(16-5846) 土田(17-4895)	m	高速イオンと表面の相互作用 工、機械物理 木村健二(16-5253) 中嶋(16-5268)
Q	高速荷電粒子によるナノスケール物質現象の基礎と応用 量子理工学研究実験センター 松尾二郎(16-3570) 今井(16-5846) 土田(17-4895)	Z	高速イオンと物質との衝突による二次粒子放出、荷電変換、反応素過程の研究 工、原子核 柴田裕実(16-3354) 今井(16-5846) 土田(17-4895)	x	金属薄膜/半導体における界面反応 工、材料 村上正紀(16-5472) 着本(16-5472)
Z	高速イオンと物質との衝突による二次粒子放出、荷電変換、反応素過程の研究 原子核 柴田裕実(16-3354) 今井(16-5846) 土田(17-4895)	a	大気エアロゾルの元素分析 エネルギー科学 笠原三紀夫(16-9127) 大西(16-4411)	y	イオンビームを用いて作成した薄膜の結晶性及び組成の解析 工、イオン工 高岡義寛(15-2329) 野口(15-2339)
d	エネルギー材料の照射と分析 工、原子核 森山裕文(16-5824) 森谷(16-5837) 寺岡(16-5294)	e	スパッタ蒸着装置で作成した薄膜の定量分析 薄膜試料は MgO 薄膜、MgO+金属酸化物薄膜、HA p 薄膜 国際融合創造センター 井手亜里(16-5259) 村上(16-5257)	学	原子核工学コース学生実験 工、原子核 今井 誠(16-5846) 土田(17-4895) 法沢(17-4887)
m	高速イオンと表面の相互作用 工、機械物理 木村健二(16-5253) 中嶋(16-5268)	j	イオンビーム装置の開発とその応用に関する研究 工、電子工学 後藤康仁(15-2279/7019) 藤井(15-2274)	維	加速器性能維持、保守点検 維持グループ 伊藤秋男(16-5828) 柴田(16-3354) 松尾(16-3570) 高木(16-5838) 神野(16-5844) 今井(16-5846) 土田(17-4895) 法沢(17-4887)

マシンタイム始めと終わりの月曜日には必ず加速器利用者懇談会に出席して下さい。(重イオン2階、午前9時30分より)【京都大学大学院工学研究科附属量子理工学研究実験センター】